

数学の学習について

福知山公立大学情報学部 数学担当教員

合格したみなさん、おめでとうございます。入学後の生活を思い描き、情報通信技術、人工知能、データサイエンスなど、コンピュータを使いこなす未来の自分の姿を想像して、期待に胸を膨らませているところではないでしょうか。

そんなみなさんに水を差すようで申し訳ありませんが、情報学を学ぶためには様々な場面で数学が必要になるため、特に入学までに時間のある学校推薦型選抜による合格の方は、数学の学習を続けていただく必要があります。以下の記述をよく読んでください。

入学後の数学テストについて

大学での数学の学習指導の参考とするため、**入学後すぐに数学 I, A, II, B の教科書レベルの計算問題中心の 30 問からなるテストを実施する予定です**。これは大学の成績には反映されず、できないから何かの不利益になるということはありませんが、直近の目標とするにはちょうどよいでしょう。

学校推薦型選抜の合格者の方へ

入学までに十分な時間があること、例年数学の学習に不足のある方が多いことから、**学校推薦型選抜の合格者の方は入学手続き後（12月11日以降）に送付予定の問題集を解くことを課題とします**。これは、上記の入学後に実施予定のテストと同レベルの問題 100 問からなります。不足する事項がある方にはゴールが見える程度のちょうどよい問題数ですし、既に全部わかっている方にも一通り復習するのに最適なサイズと思います。

- **提出方法**：問題集と一緒に送る解答用紙に解答を記入し、添付の封筒に入れて返送してください。
- **提出締切**：2024年3月8日（金）までに投函してください（この日に必着ではない）
- 解けていない問題がある場合も、この締切で一旦できたところまで提出してください。どこまでできたかを確認します。

未履修の科目や単元がある場合は自分で補う必要があります。教科書や教材をどうすべきかは高校の数学の先生に相談することをおすすめします。

問題集は数学 I の単純な式の計算から始まりますが、稀にこの計算がどうしてもできないという方がいます。そういう方は多くの場合、中学校や小学校の段階に理解できていない部分があるため、順に戻ってどこがわかっていないのか確認のうえ、そこから勉強をや

り直す必要があります。少し時間が足りないかもしれませんが、できる限り取り組んでみてください。

一般選抜の合格者の方へ

入学まであまり時間がないことと、既に大学入学共通テストのために十分に勉強している方が多いことから、課題としての提出は求めません。しかし、一般選抜の方にも入学後のテストは実施しますので、苦手な方は短い間ですが学習を継続することをおすすめします。

入学後の数学の授業について

一般の理工系の学部と同様、微分積分学、線形代数学の授業があるのに加えて、演習の授業の実施を予定しています。

問い合わせ先

課題について質問や不明な点がある場合は、下記までお問い合わせください。

福知山公立大学情報学部 前田一貴

メールアドレス：maeda-kazuki@fukuchiyama.ac.jp